

釉薬情報検索システムの製品開発

【相手先企業】

システム・プロダクト株式会社

【目的】

陶磁器は釉薬原料の配合、焼成条件等の様々な要因によって、色合いや表情が変化します。そのため、目的の色合い・表情を持つ新商品の開発には、多数の試験を必要とします。

そこで、新たな釉薬開発のための試験の省略・短縮に参考となるようなデータベースや検索システムの開発支援を行いました。

【内容】

1. 釉薬テストピースのデータベース化

当所にある膨大な量のテストピースから重要度の高いと思われるものを中心に、釉薬原料の配合、焼成条件、色彩値等の項目から成るデータベースの作成を行いました。

2. 検索システムの開発

簡単なパソコン操作で釉薬テストピースの検索ができ、検索結果画面で必要不可欠な情報が1度に見られるシステムの開発を支援しました。

【成果】

「GLAZE ART (検索版)」という名称でパソコンソフト(CD-R)として、平成16年4月末に発売を開始しました。12月末からは、ユーザーが自分のデータを登録できる機能を追加した(検索・登録版)も発売を開始しました。茨城県の特許権実施許諾要領改正を受け、初めて民間企業と県有著作物利用契約を結び、県有データを利用した製品第一号ということもあり、新聞5件、陶芸雑誌2件に掲載される等、注目を浴びています。

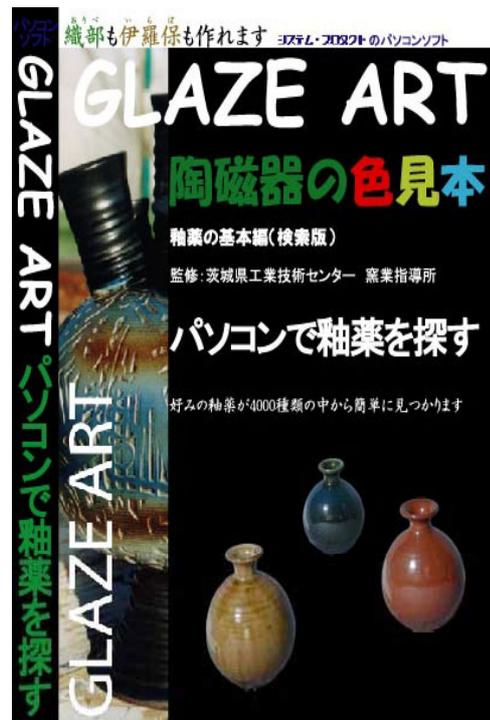


写真 GLAZE ARTのパッケージ

基礎となった事業：オンリーワン技術創出創総合支援事業技術提案型活動（平成16年度）

担当部署：窯業指導所 材料技術部門（カラーメートチーム）